

地域安全ニュース

池田地区防犯協会
池田警察署 572-0110
みんなでつくろう
安心の街

オンラインショッピングは自己責任で利用しましょう

近年、ネット販売やネットオークション等の「オンラインショップ」で商品を注文し、指定された口座に代金を振り込んだのに商品が届かなかったり、明らかな偽物や粗悪品が届くという相談が増えています。

オンラインショップ詐欺のサイトを見抜く点は次の通りですので、参考にしてください。

～法令によって、社名（名前）や住所、電話番号などを表示する義務がある～

- 事業者の情報に不備がある。
- 正規の販売価格より安い。
- 掲載されている日本語が不自然。
※「機械翻訳」のような不自然な日本語になっている。
- 店名と振込口座が異なる。
※振込先が販売会社や店とは無関係の外国人名義になっている。
- 「代金引換」による支払いができない。
※支払方法が銀行口座への先払いしかない。
※特に、最近では「クレジットカード決済」を勧め、現金のほか、住所や名前、クレジットカード番号、暗証番号等の個人情報をだまし取る手口も増えています。
少しでも「変だな」「おかしいな」と感じたときは、すぐに中止しましょう。
- 油断を排せよ！
内閣府調査で「日本の治安は良く、安全で安心して暮らせる国だと思うか」との問いに、80%の人が「そう思う」と答えています。
【自分は大丈夫！！は禁物です！】

子どもを守る！大人の本気

もう少しで暖かい春です。楽しい新入学・新学期が始まります。明るく楽しく元気よく、学校生活を送りましょう。

- ◎登下校は友だちなどと複数人でさせる。
- ◎道草をせず、必ず通学路を通る。
- ◎学校で何かあったら、すぐ親や先生に相談するよう言う。
- ◎何でも話せる親子関係の雰囲気を育みましょう。
- ◎子どもの危険が多発しています。出かけるときは、どこで、だれと、何をして、何時に帰ってくるかを言わせる。
- ◎留番中は常に施錠とチェーンロックをさせる。



駐在だより
はるにれ
～みんなで築こう 安全で安心な大地～
http://www.ikedo-syo.police.pref.hokkaido.jp
池田警察署 572-0110
茂岩駐在所 574-2013
豊頃駐在所 574-2151
大津駐在所 575-2002
作成：伊藤彰洋

さしのべる 手のぬくもりを どの子にも

新学期における少年の 非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

【保護者の皆さまへ】

子どものインターネット利用に制限を！

子どもとインターネットの安全な利用方法や危険性について話し合いをしたり、家庭でのルールを作り、子どもがインターネットを利用して犯罪を起したり、被害に遭わないよう家庭全体で見守りましょう。

子どもを犯罪被害から守るために、子どもが使用する携帯電話などには有害サイトへのアクセスを制限するフィルタリングを設定しましょう。



非行防止は家庭から！

家庭は最も身近な社会です。社会のルールやマナーを守らせ、善悪のけじめをつけさせましょう。

こんな兆候は要注意！

行き先を言わずに外出したり、帰宅時間が不規則になり、夜遊びや外泊が多くなるのは非行への兆候です。
親に隠れて長時間携帯電話を利用したり、知らない人からメールが届いたりした場合は要注意です。

【未成年の皆さまへ】

インターネットには危険がいっぱい！

コミュニティサイト等、インターネット上で知り合った相手にだまされたり、おどされたりして自分の裸の画像を送る「自撮り被害」が増え続けています。
インターネット上で知り合った人には「会わない」「信用しない」「写真を送らない」ように注意しましょう。

万引きは犯罪！

万引きをする、万引きの見張りや命令をする、盗んだ物を買うことやもらうことは全て犯罪です。

断る勇気！ストップ薬物

薬物に誘われても「絶対に手を出さない」という強い気持ちと、誘われてもきっぱりと断る勇気を持ちましょう。

Toyokoro Letter

地域づくり推進員 鎌本真理から
「とよころ」のステキを紹介します。



移住体験モニターツアー開催結果

私が豊頃町に移住したいと思うキッカケになったのは、昨年モニターツアーにおいて、この豊頃町の素晴らしさを知ったからでした。今回、スタッフ側として参加者を迎え入れる立場になり、私が感じたように「住みたい！」と思えるプログラムになるように計画しました。

前職では多くの土地で勤務をした経験がありますが、どこに行っても1番大切で大変でもあったのが、



牛の搾乳体験

周辺住民の方々とのコミュニティ形成でした。

今回のツアーでは「もし移住したらどんな人が地域にいるのか？」が分かる内容にした

と思います、町内の方々には協力をお願いさせていただきました。

本州出身者には、家の設備も気候も異なる中で生活することになるため、様々な不安を抱えます。そういったときに地域の人たちに頼れるかどうかポイントとなるからです。

豊頃男子は昨年の経験や団体活動の成果が出ており、参加者のエスコートは完璧でした。“本州ではできない北海道ならではの体験”ができるようにと、私が想像していた以上のプログラムを組んでくれました。



農協女性部の方々と一緒に夕食を

また、農協女性部の方々からは嫁いできた経験や本州との生活習慣の違い、広大な土地の説明など、夕食作りを通してお話して下さり、参加者は「移住した場合どんな生活になるのか」という想像ができたことでした。

また、農協女性部の方々からは嫁いできた経験や本州との生活習慣の違い、広大な土地の説明など、夕食作りを通してお話して下さり、参加者は「移住した場合どんな生活になるのか」という想像ができたことでした。



ワカサギを釣って天ぷらに

参加者からは「豊頃町の皆さんと交流できる時間が多くあって良かった」「アクティビティを通して自然に会話することができた」という評価をいただきました。

豊頃町民の優しい人柄を知ってもらい、体験を通して肌で感じ、話をして感動してもらえるツアーになったのではないのでしょうか。今年度事業で得た経験を次に生かし、より良いツアーが実施できることを目指していきたいと思っております。

今回はお付き合いのあった農協女性部の方々をお願いしてご協力いただきましたが、まだまだおられる町内の方々と来年度はまた違った取組をしていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。



笑顔の参加者と一緒



Facebookにて「ToyokoroLetter」を運営中
お気軽にフォローよろしくお願いします♪